

法改正後の小児慢性特定疾患治療研究事業における認定審査体制に関する検討

研究分担者 森 臨太郎（国立成育医療研究センター 政策科学研究部長）

研究要旨 小児慢性特定疾患治療研究事業においては広範囲にわたる疾患に関して、各実施主体において対象の適否を適切に審査した上で登録されることとなっている。この実施主体における認定審査において、各疾患の専門家によるどのような支援体制が適切であるか、我が国の医療提供体制の特性に合わせて検討することを目的とした。

小児慢性特定疾患治療研究事業を公平・公正に運用するためには、正確な診断は必須である。このため公正な認定審査に資するためには、必要に応じた専門家集団による助言が不可欠である。一方、当該事業の各対象疾患に関する専門家集団は、疾患の特性からその規模も様々であり、一様な制度では機能しない。このため、実施主体および疾患群の特性に柔軟に対応できる支援体制の構築が望まれる。

研究協力者:

掛江 直子（国立成育医療研究センター保健
政策科学研究室長）

盛一 享徳（国立成育医療研究センター政策
科学研究部 研究員）

伊藤 秀一（国立成育医療研究センターリウ
マチ・腎臓科医長）

日本小児科学会 小児慢性疾患委員会

も「関係学会等の協力を得て、疾患群ごとに認定審査の助言を受けられる専門医師を確保し、必要に応じてその意見を聴き、公平・公正な審査を行う。」と示された。

そこで、本研究では、各疾患の専門家によるどのような支援体制が適切であるか、我が国の医療提供体制の特性に合わせて検討することを目的とした。

A. 研究目的

小児慢性特定疾患治療研究事業においては広範囲にわたる対象疾患に関して、各実施主体（都道府県等）において、必要に応じて「小児慢性特定疾患認定審査会（仮称）」（以下「認定審査会」という。）等を設置し、対象の適否を適切に審査した上で認定されることとなっている。

この実施主体における認定審査においては、社会保障審議会児童部会 小児慢性特定疾患児への支援の在り方に関する専門委員会による「慢性疾患を抱える子どもとその家族への支援の在り方」報告書（平成 25 年 12 月）で

B. 研究方法

小児慢性特定疾患においては、対象疾病の希少性に幅があるため、まず、背景を整理し、その上で 1) 実施主体毎に十分な専門家集団が確保されている疾患群（例：小児循環器系疾患）、実施主体毎に専門家集団は存在するものの、疾患群の中での各疾患の専門性が高いことにより横断的な連携が必要な疾患群（例：小児内分泌系疾患）、疾患毎の専門性が高く、希少性が高いために実施主体毎に専門家がそろわず、横断的な支援体制が不可欠な疾患群（例：先天代謝異常症）に分け、それぞれにおける理想的な支援体制を検討し、

さらに、我が国の医療計画（特に小児医療提供体制）等に基づき、本制度に汎用できる最適な支援体制を検討した。

さらに、2) 日本小児科学会小児慢性疾患委員会（日本小児科学会分科会ならびに小児慢性疾患の診療に関係する学会・研究会、計 17 団体からの代表委員にて構成される委員会。以下「小慢委員会」という。）における積極的な意見交換に基づく総意形成を行い、最終案を示した。

（倫理面への配慮）

本研究は理論的研究であり、公開されている情報のみを利用したため、特別な倫理的配慮は必要ないものと判断した。

C. 研究結果

検討の結果は以下の通りである。

1) 小児慢性特定疾患治療研究事業を公平・公正に運用するためには、できるだけ正確な診断を期すことが望ましく、そのためには、各疾患の専門家がどのようにその診断や審査を支援していくかというのは大変重要な課題である。

現在、次のような支援体制が検討されている。

- ・原則、全国の実施主体毎に、「小慢認定審査会」を設置する。
- ・原則、各協議会には、各小慢疾患群を担当する、各専門学会より専門医を 1 名以上ずつ指名する。

一方で、本事業の対象疾患においては、疾患群毎に専門家の数に大きな差が存在する（表 1）。

また、本事業のそれぞれの疾患群において登録患者数と新規患者数は、表 2 の通りであり、さらに実施主体毎の各疾患群の登録者数は表 3 の通りである。

これらの疾患群毎の登録患者数の偏りを踏

まえ、まずは内分泌疾患、慢性心疾患、悪性新生物等の、申請数も多いが、比較的多くの専門家を有する領域の在り方を標準形として、次のように考えた。

1. 実施主体が独自に認定審査会を設置できない場合は、近隣の実施主体と合同での設置とすることができる。
2. 分科会が人力的にその実施主体に専門学会より専門医の指名ができない場合には、以下の 2 通りの選択肢がある。
 - 2-1. 認定審査を他の実施主体の専門学会の専門医に依頼する。（分科会専門医が複数の実施主体を担当）（資料 1-1）
 - 2-2. 別の疾患群の認定協議委員に認定審査を依頼し、その実施主体に助言する担当専門学会の専門医を指定する。（他疾患の専門医が複数の疾患群を重複して担当）（資料 1-2）

上記の 2-2.のように、他の領域の専門家を一義的な専門家として置きつつ、他の地域に住む専門家が実施主体を超えて専門家として貢献することができれば専門家が少ない場合でも、適切な専門的助言が受けられると考えられた。

他方、申請数は少ないが、専門家の数も少ない場合は、次に挙げるの 4 つの方法が考えられた。

〔その 1〕専門学会で全国をいくつかのブロックに分けて（分け方は任意）、各々のブロック毎の担当者を学会が任命する。担当者は毎月の各実施主体開催の認定審査会に間に合うように「自分で直接」意見書の審査を行う。この場合、専門学会専門医の数が少なくても専門性を確保できる点が利点ではあるが、各担当者の負担が大きい点が欠点として挙げられる。（資料 2-1）

〔その2〕専門学会で全国をいくつかのブロックに分けて（分け方は任意）、各々のブロック毎の担当者を学会が任命する。担当者は、各実施主体に委託した認定委員からの疑義に答える。この場合、専門学会専門医の負担が小さくなるが、専門性が保てない怒れがあり、認定審査委員の負担が増える。（資料 2-2）

〔その3〕専門学会内で全国一律に対応する。学会の担当者を「疾患群の細分類毎に」分けて（分け方は任意）、各々の細分類疾患の担当者を学会が任命する。担当者は毎月の各実施主体開催の認定審査会に間に合うように「自分で直接意見書の審査を行う。この場合、専門学会専門医の数が少なくても専門性を確保できる点が利点であるが、各担当者の負担が大きく、また各実施主体の認定審査業務が煩雑になる。（資料 2-3）

〔その4〕専門学会内で全国一律に対応する。学会の担当者を「疾患群の細分類毎に」分けて（分け方は任意）、各々の細分類疾患の担当者を学会が任命する。担当者は各実施主体に委託した認定委員からの疑義に答える。この場合も〔その3〕同様、専門学会専門医の数が少なくても専門性を確保できるが、各担当者の負担が大きく、また各実施主体の認定審査業務が煩雑になる。（資料 2-3）

2) 以上のような案を草稿案として策定した上で、小慢委員会において示し、検討を行った。

その結果、原則的には、各認定審査会において各疾患群の認定審査を担当する専門家を委員におくことが望ましいが、地域の状況に合わせて、1. 近隣の実施主体と合同で認定審査会を設置したり、2-1. 他の認定審査会の委員に協力を仰いだり、2-2. 他疾患群を担当している認定審査会委員に協力を依頼し、必要に応じて専門家の *supervise* を求める方法等で、柔軟に対応していくことが重要であると考える。また、専門家が少ないために認定審査会外部に *supervise* を求める場合には、前

述の〔その3〕もしくは〔その4〕による中央コンサルテーションが現実的ではないかとの結論に至った。（ちなみに、その1およびその2に示されたブロック単位での認定審査については、行政的に実現が困難であろうことから、今回の提案としては却下された。）

D. 考察

このような実施主体や専門学会による各々の事情を踏まえ、柔軟に対応しつつ、実施主体毎に適切な専門的助言が受けられるような体制が望まれており、前述の案を包含しつつ、資料3のような方向性が示された。

この提案では、当該事業における認定審査を行う「小児慢性特定疾患認定審査会」は、実施主体毎もしくは複数の実施主体にて有することができ、また前述の 2-1 および 2-2 のように、疾患群毎の専門医の状況に応じて柔軟な対応ができると考える。

さらに、これらの認定審査会に対して、各疾患群を担当する専門学会は、必要に応じて可能な範囲で認定審査会の委員として専門医の推薦し、また専門医の推薦が困難であるような専門医数の少ない疾患群では中央コンサルテーションによる *supervise* を行う等して、必要に応じて常に専門的助言が得られる体制作りが望まれると考える。

E. 結論

小児慢性特定疾患治療研究事業を公平、公正に運用するために、正確な診断は必須である。したがって、正確な診断に基づく公正な認定審査を行うためには、専門学会等の専門家集団による認定審査会への専門的助言等の支援が不可欠である。

一方、専門家集団は対象疾患の特性から、規模が小さいこともあり、一律な制度設計では機能しない。このため、実施主体および疾患群の特性に柔軟に対応できる医療側の支援

体制の構築が望まれる。

本研究では、引き続き、実施主体の状況ならびに疾患群毎の患者数や専門医数の偏りを踏まえつつ、日本小児科学会小慢委員会と連携ならびに協力体制を維持し、当該事業の公平・公正な運用に資する支援体制の構築に努めていきたいと考える。

【参考文献】

社会保障審議会児童部会 小児慢性特定疾患児への支援の在り方に関する専門委員会「慢性疾患を抱える子どもとその家族への支援の在り方（報告）」平成 25 年 12 月
http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000032599.pdf

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表 1. 小児慢性特定疾患治療研究事業における疾患群別、専門学会員数および専門医数

| 疾患群 | 専門学会 | 学会員数 | 専門医・認定医数 |
|-------------|---------------|--------|----------------|
| 悪性新生物 | 日本小児血液がん学会 | 1881 | H26 年度より |
| 慢性腎疾患 | 日本小児腎臓病学会 | 1275 | (日本腎臓病学会専門医のみ) |
| 慢性呼吸器疾患 | 日本小児呼吸器学会 | 767 | なし |
| 慢性心疾患 | 日本小児循環器学会 | 2470 | 399 |
| 内分泌疾患 | 日本小児内分泌学会 | 1235 | (日本内分泌学会専門医のみ) |
| 膠原病 | 日本小児リウマチ学会 | 856 | なし |
| 糖尿病 | 日本小児内分泌学会 | (1235) | (日本糖尿病学会専門医のみ) |
| 先天代謝異常 | 日本先天代謝異常学会 | 653 | なし |
| 血友病等血液・免疫疾患 | 日本小児血液がん学会 | (1881) | (H26 年度より) |
| | 日本免疫不全症研究会 | 28* | なし |
| 神経・筋疾患 | 日本小児神経学会 | 3707 | 1089 |
| 慢性消化器疾患 | 日本小児栄養消化器肝臓学会 | 620 | H26 年度より |

※ 平成 26 年 3 月時点。学会員数のカッコ内は再掲データ。

* 会員登録制ではないため、顧問 1 名、代表幹事 1 名、幹事 26 名の合計とした。

表 2. 小児慢性特定疾患治療研究事業における疾患群別、登録患者数

| 疾患群 | 登録患者数 | 新規登録患者数 |
|-------------|--------|---------------|
| 悪性新生物 | 14177 | 2334 (16.7%) |
| 慢性腎疾患 | 8874 | 1309 (15.0%) |
| 慢性呼吸器疾患 | 2809 | 664 (24.0%) |
| 慢性心疾患 | 18345 | 3000 (16.7%) |
| 内分泌疾患 | 32414 | 4519 (14.2%) |
| 膠原病 | 3706 | 620 (17.0%) |
| 糖尿病 | 6620 | 825 (12.6%) |
| 先天代謝異常 | 4813 | 442 (9.3%) |
| 血友病等血液・免疫疾患 | 4376 | 633 (14.7%) |
| 神経・筋疾患 | 5244 | 636 (12.3%) |
| 慢性消化器疾患 | 3054 | 291 (9.7%) |
| 合計 | 104432 | 15273 (14.9%) |

※ 平成 23 年度小児慢性特定疾患治療研究事業 登録者数集計（平成 26 年 2 月時点）による（新規・継続に関するデータが欠損している京都府は集計から除いた）

表 3. 小児慢性特定疾患治療研究事業における実施主体毎・疾患群毎登録人数（平成 24 年度）

| 実施主体 | | 疾患群 | | | | | | | | | | 合計 |
|---------|-----|-------|-------|---------|-------|-------|-----|-----|---------|---------|--------|------|
| | | 悪性新生物 | 慢性腎疾患 | 慢性呼吸器疾患 | 慢性心疾患 | 内分泌疾患 | 膠原病 | 糖尿病 | 先天性代謝異常 | 血液・免疫疾患 | 神経・筋疾患 | |
| 001北海道 | 238 | 234 | 48 | 318 | 602 | 78 | 175 | 92 | 50 | 149 | 58 | 2042 |
| 002青森県 | 141 | 83 | 24 | 222 | 224 | 86 | 72 | 35 | 45 | 44 | 31 | 1007 |
| 003岩手県 | 137 | 93 | 34 | 183 | 278 | 52 | 63 | 54 | 63 | 38 | 32 | 1027 |
| 004宮城県 | 168 | 83 | 45 | 188 | 337 | 35 | 78 | 51 | 28 | 56 | 35 | 1104 |
| 005秋田県 | 125 | 93 | 7 | 118 | 169 | 38 | 33 | 50 | 22 | 15 | 34 | 704 |
| 006山形県 | 121 | 64 | 11 | 109 | 102 | 27 | 60 | 44 | 40 | 29 | 27 | 634 |
| 007福島県 | 183 | 84 | 9 | 105 | 317 | 33 | 95 | 30 | 58 | 38 | 29 | 981 |
| 008茨城県 | 243 | 111 | 17 | 332 | 464 | 66 | 151 | 59 | 87 | 68 | 63 | 1661 |
| 009栃木県 | 169 | 102 | 55 | 247 | 267 | 51 | 88 | 59 | 58 | 109 | 48 | 1253 |
| 010群馬県 | 171 | 79 | 19 | 202 | 218 | 40 | 82 | 42 | 29 | 49 | 33 | 964 |
| 011埼玉県 | 623 | 360 | 187 | 999 | 1206 | 161 | 297 | 205 | 209 | 197 | 147 | 4591 |
| 012千葉県 | 494 | 341 | 165 | 707 | 959 | 141 | 222 | 137 | 116 | 207 | 103 | 3592 |
| 013東京都 | 990 | 514 | 162 | 1715 | 1898 | 227 | 423 | 361 | 290 | 490 | 223 | 7293 |
| 014神奈川県 | 300 | 166 | 38 | 369 | 477 | 55 | 138 | 59 | 70 | 96 | 54 | 1822 |
| 015新潟県 | 223 | 136 | 23 | 113 | 316 | 42 | 64 | 53 | 39 | 97 | 39 | 1145 |
| 016富山県 | 101 | 43 | 5 | 65 | 206 | 16 | 46 | 18 | 17 | 14 | 14 | 545 |
| 017石川県 | 100 | 65 | 13 | 243 | 237 | 57 | 30 | 21 | 15 | 9 | 23 | 813 |
| 018福井県 | 89 | 67 | 20 | 97 | 243 | 17 | 53 | 40 | 27 | 32 | 18 | 703 |
| 019山梨県 | 85 | 67 | 36 | 40 | 256 | 23 | 44 | 29 | 19 | 35 | 35 | 669 |
| 020長野県 | 181 | 113 | 32 | 262 | 446 | 43 | 97 | 73 | 75 | 32 | 10 | 1364 |
| 021岐阜県 | 182 | 98 | 9 | 91 | 383 | 31 | 91 | 50 | 46 | 47 | 33 | 1061 |
| 022静岡県 | 246 | 187 | 38 | 311 | 665 | 65 | 115 | 93 | 85 | 79 | 38 | 1922 |
| 023愛知県 | 382 | 259 | 42 | 331 | 847 | 80 | 182 | 126 | 164 | 89 | 113 | 2615 |
| 024三重県 | 258 | 133 | 62 | 247 | 573 | 54 | 104 | 68 | 78 | 85 | 67 | 1729 |
| 025滋賀県 | 148 | 88 | 23 | 307 | 392 | 51 | 66 | 60 | 59 | 107 | 35 | 1336 |
| 026京都府 | 144 | 113 | 306 | 253 | 371 | 58 | 61 | 50 | 40 | 48 | 35 | 1479 |
| 027大阪府 | 423 | 352 | 170 | 889 | 1415 | 133 | 239 | 199 | 146 | 290 | 97 | 4353 |
| 028兵庫県 | 268 | 100 | 48 | 205 | 669 | 54 | 129 | 107 | 82 | 82 | 65 | 1809 |
| 029奈良県 | 128 | 90 | 14 | 326 | 397 | 37 | 48 | 46 | 66 | 70 | 28 | 1250 |
| 030和歌山県 | 80 | 61 | 9 | 82 | 144 | 29 | 27 | 39 | 23 | 15 | 13 | 522 |
| 031鳥取県 | 95 | 32 | 12 | 67 | 136 | 15 | 34 | 19 | 9 | 29 | 27 | 475 |
| 032島根県 | 81 | 51 | 7 | 82 | 277 | 17 | 26 | 44 | 29 | 27 | 25 | 666 |
| 033岡山県 | 82 | 58 | 6 | 42 | 263 | 19 | 45 | 31 | 24 | 34 | 22 | 626 |
| 034広島県 | 166 | 91 | 21 | 272 | 372 | 38 | 66 | 59 | 59 | 62 | 39 | 1245 |
| 035山口県 | 125 | 74 | 17 | 144 | 477 | 33 | 74 | 38 | 44 | 41 | 24 | 1091 |
| 036徳島県 | 101 | 84 | 5 | 28 | 140 | 20 | 47 | 23 | 22 | 17 | 13 | 500 |
| 037香川県 | 69 | 25 | 8 | 23 | 201 | 9 | 44 | 26 | 16 | 20 | 16 | 457 |
| 038愛媛県 | 96 | 48 | 14 | 87 | 309 | 20 | 56 | 43 | 29 | 19 | 34 | 755 |
| 039高知県 | 51 | 27 | 3 | 45 | 155 | 10 | 20 | 11 | 21 | 10 | 6 | 359 |
| 040福岡県 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 |
| 041佐賀県 | 69 | 72 | 14 | 55 | 173 | 17 | 36 | 28 | 13 | 11 | 30 | 518 |
| 042長崎県 | 123 | 138 | 73 | 239 | 377 | 43 | 96 | 74 | 46 | 81 | 33 | 1323 |
| 043熊本県 | 155 | 82 | 40 | 57 | 326 | 21 | 74 | 55 | 23 | 54 | 28 | 915 |
| 044大分県 | 101 | 98 | 8 | 102 | 181 | 35 | 55 | 44 | 49 | 25 | 27 | 725 |
| 045宮崎県 | 68 | 83 | 17 | 128 | 295 | 18 | 58 | 31 | 14 | 34 | 18 | 764 |
| 046鹿児島県 | 161 | 130 | 35 | 275 | 460 | 50 | 87 | 45 | 43 | 54 | 28 | 1368 |
| 047沖縄県 | 206 | 217 | 193 | 538 | 935 | 86 | 96 | 95 | 74 | 111 | 43 | 2594 |
| 048札幌市 | 211 | 157 | 43 | 196 | 576 | 64 | 116 | 65 | 63 | 126 | 33 | 1650 |
| 049仙台市 | 158 | 89 | 52 | 215 | 350 | 40 | 70 | 72 | 56 | 68 | 37 | 1207 |
| 050千葉市 | 131 | 103 | 25 | 175 | 250 | 36 | 60 | 39 | 27 | 61 | 23 | 930 |
| 051横浜市 | 356 | 211 | 53 | 482 | 696 | 115 | 195 | 108 | 130 | 106 | 80 | 2532 |
| 052川崎市 | 101 | 48 | 11 | 161 | 209 | 27 | 45 | 20 | 41 | 34 | 34 | 731 |
| 053名古屋 | 221 | 160 | 30 | 179 | 479 | 42 | 101 | 61 | 89 | 61 | 67 | 1490 |
| 054京都市 | 207 | 121 | 65 | 274 | 497 | 70 | 70 | 60 | 69 | 82 | 39 | 1554 |
| 055大阪市 | 245 | 179 | 80 | 402 | 664 | 51 | 105 | 121 | 68 | 129 | 45 | 2089 |
| 056神戸市 | 176 | 90 | 41 | 144 | 371 | 42 | 95 | 55 | 60 | 44 | 28 | 1146 |
| 057広島市 | 202 | 95 | 35 | 301 | 387 | 70 | 48 | 46 | 58 | 111 | 36 | 1389 |
| 058北九州市 | 132 | 51 | 16 | 60 | 250 | 25 | 64 | 43 | 37 | 18 | 14 | 710 |
| 059福岡市 | 212 | 100 | 42 | 154 | 376 | 39 | 75 | 80 | 62 | 55 | 43 | 1238 |
| 060秋田市 | 56 | 39 | 7 | 58 | 100 | 18 | 23 | 13 | 21 | 7 | 20 | 362 |
| 061郡山市 | 42 | 21 | 5 | 45 | 23 | 12 | 25 | 5 | 12 | 20 | 6 | 216 |
| 062宇都宮市 | 58 | 34 | 28 | 91 | 103 | 20 | 32 | 17 | 18 | 42 | 15 | 458 |
| 063新潟市 | 98 | 49 | 12 | 54 | 180 | 22 | 45 | 31 | 22 | 61 | 25 | 599 |
| 064富山市 | 54 | 47 | 2 | 37 | 156 | 11 | 22 | 14 | 8 | 11 | 4 | 366 |
| 065金沢市 | 38 | 23 | 9 | 151 | 108 | 17 | 19 | 21 | 13 | 13 | 9 | 421 |
| 066岐阜市 | 30 | 25 | 4 | 18 | 34 | 12 | 17 | 6 | 12 | 9 | 12 | 179 |
| 067静岡市 | 78 | 55 | 23 | 106 | 212 | 27 | 26 | 22 | 27 | 37 | 17 | 630 |
| 068浜松市 | 73 | 67 | 6 | 80 | 252 | 26 | 60 | 23 | 19 | 32 | 21 | 659 |
| 069豊田市 | 54 | 27 | 5 | 34 | 82 | 5 | 24 | 17 | 18 | 11 | 13 | 290 |
| 070堺市 | 91 | 86 | 11 | 199 | 232 | 27 | 41 | 49 | 13 | 75 | 15 | 839 |
| 071姫路市 | 72 | 37 | 10 | 59 | 97 | 11 | 26 | 19 | 20 | 19 | 12 | 382 |
| 072和歌山市 | 41 | 32 | 11 | 46 | 95 | 14 | 15 | 17 | 12 | 8 | 11 | 302 |
| 073岡山市 | 67 | 33 | 13 | 69 | 330 | 16 | 42 | 30 | 27 | 58 | 20 | 705 |
| 074福山市 | 52 | 25 | 8 | 108 | 118 | 18 | 23 | 28 | 22 | 46 | 14 | 462 |

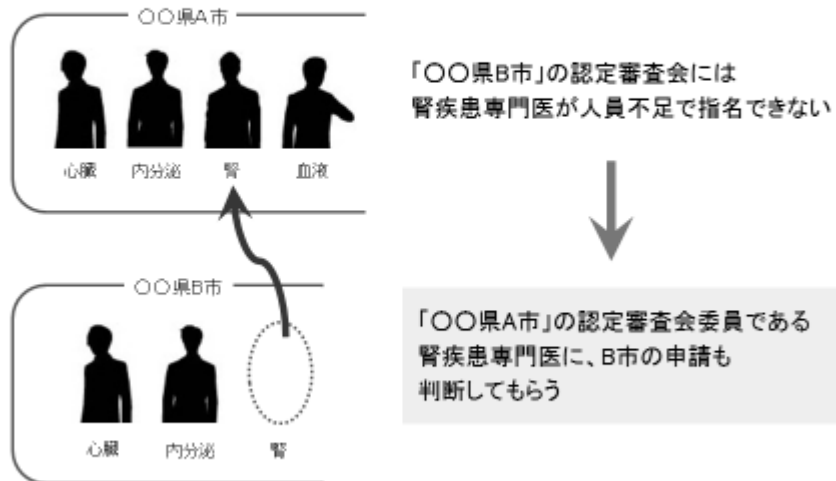
表 3. 続き

| | | | | | | | | | | | | |
|----------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 075高知市 | 31 | 41 | 1 | 49 | 162 | 9 | 17 | 12 | 17 | 15 | 5 | 359 |
| 076長崎市 | 51 | 35 | 24 | 79 | 209 | 12 | 28 | 16 | 12 | 24 | 11 | 501 |
| 077熊本市 | 126 | 61 | 34 | 59 | 197 | 28 | 42 | 27 | 22 | 34 | 15 | 645 |
| 078大分市 | 87 | 44 | 6 | 88 | 115 | 15 | 35 | 21 | 49 | 20 | 14 | 494 |
| 079宮崎市 | 60 | 55 | 16 | 82 | 244 | 9 | 25 | 27 | 20 | 32 | 10 | 580 |
| 080鹿児島市 | 71 | 60 | 13 | 238 | 268 | 27 | 44 | 23 | 16 | 22 | 17 | 799 |
| 081いわき市 | 53 | 14 | 0 | 47 | 167 | 8 | 22 | 13 | 19 | 5 | 6 | 354 |
| 082長野市 | 46 | 31 | 7 | 56 | 108 | 10 | 20 | 17 | 17 | 44 | 10 | 366 |
| 083豊橋市 | 44 | 34 | 2 | 30 | 55 | 3 | 21 | 9 | 11 | 11 | 10 | 230 |
| 084高松市 | 57 | 44 | 3 | 20 | 193 | 14 | 15 | 25 | 19 | 16 | 11 | 417 |
| 085旭川市 | 30 | 17 | 16 | 35 | 84 | 8 | 28 | 16 | 13 | 36 | 6 | 289 |
| 086横須賀市 | 41 | 15 | 2 | 62 | 91 | 14 | 22 | 13 | 16 | 12 | 10 | 298 |
| 087松山市 | 57 | 29 | 8 | 78 | 192 | 17 | 35 | 25 | 23 | 15 | 15 | 494 |
| 088奈良市 | 42 | 52 | 25 | 141 | 150 | 13 | 11 | 21 | 18 | 25 | 10 | 508 |
| 089倉敷市 | 77 | 36 | 18 | 74 | 171 | 15 | 34 | 23 | 16 | 42 | 14 | 520 |
| 090さいたま市 | 142 | 81 | 37 | 245 | 281 | 35 | 68 | 45 | 45 | 37 | 29 | 1045 |
| 091川越市 | 40 | 27 | 8 | 65 | 83 | 5 | 12 | 10 | 12 | 13 | 6 | 281 |
| 092船橋市 | 68 | 54 | 27 | 129 | 180 | 14 | 29 | 38 | 25 | 31 | 19 | 614 |
| 093相模原市 | 83 | 70 | 23 | 169 | 146 | 30 | 44 | 17 | 23 | 19 | 20 | 644 |
| 095岡崎市 | 30 | 25 | 4 | 38 | 83 | 9 | 26 | 18 | 13 | 6 | 11 | 263 |
| 096高槻市 | 33 | 22 | 21 | 63 | 154 | 13 | 15 | 11 | 13 | 31 | 4 | 380 |
| 097東大阪市 | 62 | 31 | 12 | 75 | 119 | 13 | 27 | 34 | 17 | 31 | 7 | 428 |
| 098函館市 | 28 | 26 | 6 | 10 | 50 | 11 | 19 | 5 | 5 | 6 | 3 | 169 |
| 099下関市 | 28 | 16 | 4 | 15 | 82 | 5 | 25 | 14 | 5 | 2 | 5 | 201 |
| 100青森市 | 36 | 19 | 9 | 84 | 68 | 22 | 14 | 9 | 11 | 13 | 5 | 290 |
| 101前橋市 | 41 | 27 | 2 | 58 | 62 | 13 | 21 | 9 | 13 | 13 | 8 | 267 |
| 102高崎市 | 46 | 18 | 2 | 58 | 83 | 11 | 19 | 7 | 9 | 13 | 5 | 271 |
| 103柏市 | 34 | 28 | 13 | 95 | 90 | 25 | 19 | 18 | 13 | 29 | 15 | 379 |
| 106大津市 | 34 | 20 | 9 | 75 | 128 | 17 | 22 | 20 | 16 | 22 | 13 | 376 |
| 107久留米市 | 43 | 10 | 2 | 21 | 90 | 9 | 18 | 14 | 16 | 9 | 6 | 238 |
| 108盛岡市 | 39 | 33 | 14 | 53 | 87 | 15 | 16 | 13 | 16 | 14 | 4 | 304 |
| 109西宮市 | 57 | 28 | 17 | 53 | 122 | 8 | 22 | 22 | 21 | 30 | 7 | 387 |
| 110尼崎市 | 50 | 21 | 18 | 46 | 133 | 16 | 23 | 12 | 11 | 16 | 7 | 353 |
| 111豊中市 | 42 | 22 | 14 | 68 | 137 | 7 | 24 | 39 | 10 | 40 | 6 | 409 |
| 合計 | 13955 | 8839 | 3208 | 18316 | 31966 | 3688 | 6633 | 4741 | 4267 | 5417 | 3030 | 104060 |

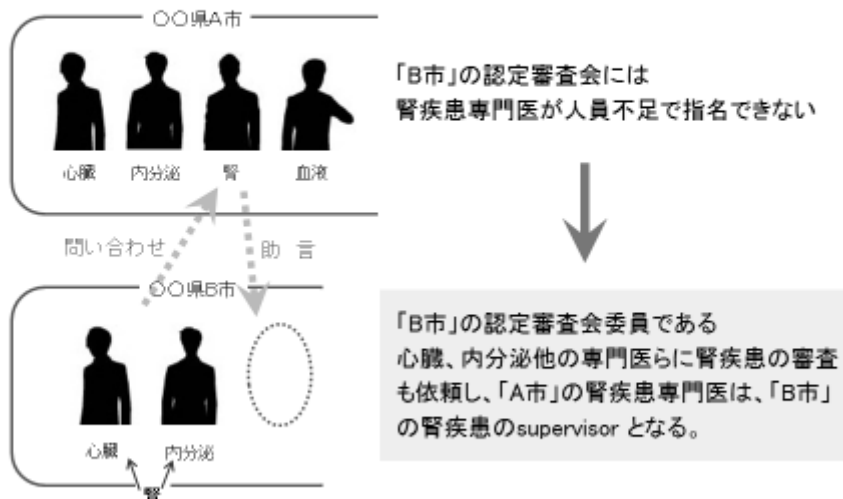
※H26年2月時点の集計値（データクリーニング中である福岡県は除く）

※実施主体番号 094, 104, 105 は欠番。（計 108 実施主体）

認定審査を他の実施主体の専門学会専門医に依頼
 (専門学会専門医が複数の実施主体を担当)



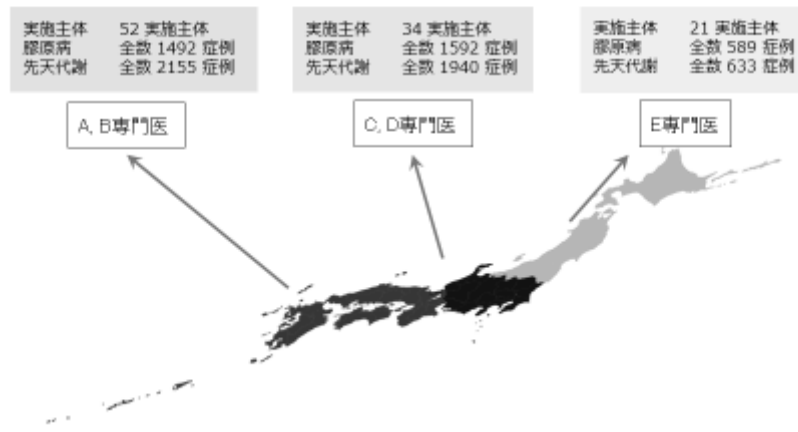
別の疾患群の認定審査委員に認定審査を依頼
 (他疾患の専門医が複数の疾患群を重複して担当)



申請数が少なく学会専門医の数も少ない場合(その1)

専門学会で全国をいくつかのブロックに分けて(分け方は任意)、各々のブロック毎の担当者を学会が任命する。担当者は毎月の各実施主体開催の認定審査会に間に合うように、「自分で直接」意見書の審査を行う。

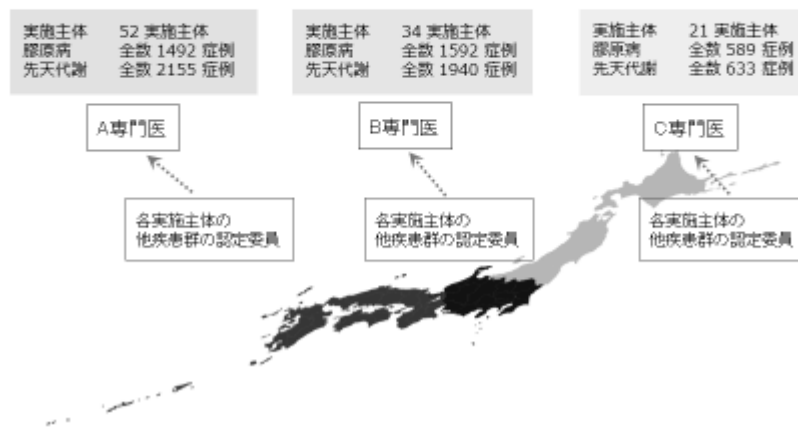
- 利 点: 専門学会専門医の数が少なくても専門性を確保できる
 欠 点: 各担当者の負担が大きい



申請数が少なく学会専門医の数も少ない場合(その2)

専門学会で全国をいくつかのブロックに分けて(分け方は任意)、各々のブロック毎の担当者を学会が任命する。担当者は、各実施主体に委託した認定委員からの疑難に答えるのみ。

- 利 点: 専門学会専門医の負担が小さい
 欠 点: 専門性が保てない恐れ。委託された認定委員の負担が増える。



申請数が少なく学会専門医の数も少ない場合(その3, 4)

専門学会内で全国一律に対応。学会の担当者を「疾患群の細分類毎に」分けて(分け方は任意)、各々の細分類疾患の担当者を学会が任命する。担当者は毎月の各実施主体開催の認定審査会に間に合うように「自分で直接意見書の審査を行う(その3)、もしくは、各実施主体に委託した認定委員からの疑義に答える(その4)。

利 点: 専門学会専門医の数が少なくても専門性を確保できる

欠 点: 各担当者の負担が大きい、各実施主体の業務が煩雑になる

